

医療の安全に関する研究会

□ 設立の趣意

近年の科学技術の進歩に伴い、医療はその「科学的有効性」を追い求めるあまりしばしば医療のもつ「侵襲性」が軽視されてきました。一方、最近の医療費の高騰により、医療はその「有効性」の評価において「経済性」を無視することができなくなりつつあります。このような状況下では患者の「安全性」が最優先された医療が行われているとは決して言えないと考えられます。

それでは、患者の安全性を最優先させた医療を確保するにはいかなる要件が必要とされるのでしょうか。これを一言でいえば「医療の質の向上」であると考えます。医療の質を向上させるには、個々の医療従事者の心構えといったことにとどまらず、制度上の手直し、教育・研修のあり方、行われた医療の評価等が必要となります。これらの事項を「医療の安全性」という切り口で研究するのが本会の主たる目的です。

本会は、安全な医療を提供したい、医療の安全を確保したい、安全な医療をうけたい、と考えるすべての人びとのための個別的かつ総合的な研究会であります。医師・歯科医師・看護職・薬剤師・臨床検査技師等の医療従事者はもちろん、医薬品、医療機器、医療用具・材料の製造販売担当者、医療の安全に関心を有するジャーナリストや法律家、医療政策担当者、医療事故被害者、患者、市民の方々の積極的参加を呼びかけるものです。

一緒に勉強して社会に対して提言していきましょう

- ・諸外国には医療の安全を確保するために、どのような制度がありますか？
- ・それぞれの医療現場には、どのような危険が存在していますか？
- ・医療の安全を高めるためには、どのような方策が考えられますか？
- ・医療従事者自身の健康被害、職場環境に問題はありませんか？

□ 入会方法

どなたでも入会できます。

裏面の入会申込書にご記入いただき、下記宛先へ郵送 又は メールにてお申込みください。

なお、年会費は郵便振替にてお支払いください。

よろしければご寄付もお願い申し上げます。

年会費： 1口 2,000円 (1口以上)

〒461-0001

名古屋市東区泉1丁目1番35号 ハイエスト久屋6階 センター気付

<http://www.iryuanzen.org/>

メール iryuanzen@gmail.com

郵便振替

口座番号 00870-7-104540

加入者名 医療の安全に関する研究会

□ 役員 (2025年6月現在)

役員種別	氏名	勤務先・役職
相談役	島田 康弘	名古屋大学名誉教授
理事長	北野 達也	星城大学経営学部医療マネジメント分野 医療マネジメント研究室 教授
常任理事 事務局長	加藤 良夫	栄法律事務所 弁護士
常任理事	加藤 憲	愛知淑徳大学食健康科学部 教授
常任理事	柄沢 好宣	堀・柄沢法律事務所 弁護士
常任理事	齋藤 悅子	元藤田医科大学看護学科 教授 元藤田医科大学看護専門学校 校長
常任理事	酒井 順哉	名城大学 名誉教授
常任理事	杉浦 伸一	同志社女子大学薬学部医療薬学科 教授
常任理事	堤 寛	つつみ病理診断科クリニック 院長
常任理事	原 紗代	W A M・クリエイト代表・研修ファシリテーター
常任理事	増田 聖子	増田・横山法律事務所 弁護士
理事	芦澤 直文	医師
理事	尾崎 孝平	尾崎塾 塾長
理事	蒲地 富美枝	助産師
理事	北川 喜郎	多田法律事務所 弁護士
理事	木村 政義	兵庫医科大学病院臨床工学部 部長
理事	後藤 克幸	医療ジャーナリスト
理事	鈴木 俊夫	鈴木歯科医院 院長
理事	多田 健二	大阪日本メディカル福祉専門学校 臨床工学技士
理事	出元 明美	陣痛促進剤による被害を考える会 代表
理事	舟戸 佐輝子	F法律事務所 弁護士
理事	真下 泰	交雄会新さっぽろ病院 臨床工学技士
理事	松月 正樹	三重大学医学部附属病院 臨床工学部 主任臨床工学技士
理事	松山 健	たいよう法律事務所 弁護士
理事	横山 貴之	増田・横山法律事務所 弁護士
監事	大楠 善和	増田・横山法律事務所 弁護士
監事	水野 功	鶴見法律事務所 弁護士

医療の安全に関する研究会規約等につきましては、下記ホームページをご参照ください。

<http://www.iryouanzen.org/>

《 医療の安全に関する研究会 入会申込書 》

氏名 _____

住所 〒 _____

TEL _____ FAX _____

E-Mail _____

勤務先名 _____

住所 〒 _____

TEL _____ FAX _____

ご入会の動機 _____

関心のあるテーマなど _____